

2月定例会は27日に開会し、3月24日に閉会しました。当初予算9件、補正予算9件(当初予算の補正1件含む)、条例21件、一般8件、人事2件の計49議案をすべて可決・同意しました。令和2年度の一般会計当初予算は前年度に比べ36億円増の1,020億円となりました。

令和2年度の重点政策

新たに策定した「第2期佐賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の、3つの柱を基本目標として、持続可能なまちづくりを進めていく。

- ①暮らしやすさに磨きをかける
- ②都市の魅力を高め人を惹きつける
- ③多様な人材で強い経済をつくる



令和2年度の予算

背景

- ◆人づくり革命の実現や地方創生の推進、地域社会の維持・再生、防災・減災対策等の重要課題に取り組みつつ、安定的に財政運営を行うことができるよう、地方一般財源総額について、前年度と同水準を確保することとされている。
- ◆経済状況については、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかな景気の回復基調が続いており、観光・農林水産業をはじめとした地方創生の取組を着実に推進することにより、人口減少問題の克服と地域経済の活性化を図っていく必要がある。
- ◆健全な財政運営に配慮しつつ、限られた財源を最大限に活用し、人口減少問題の克服や地域経済の好循環の確立につながる取組を積極的に進めるとともに、市民の皆様が幸せを実感できるまちづくりに重点を置いた予算編成を講じている。

令和2年度の予算総額

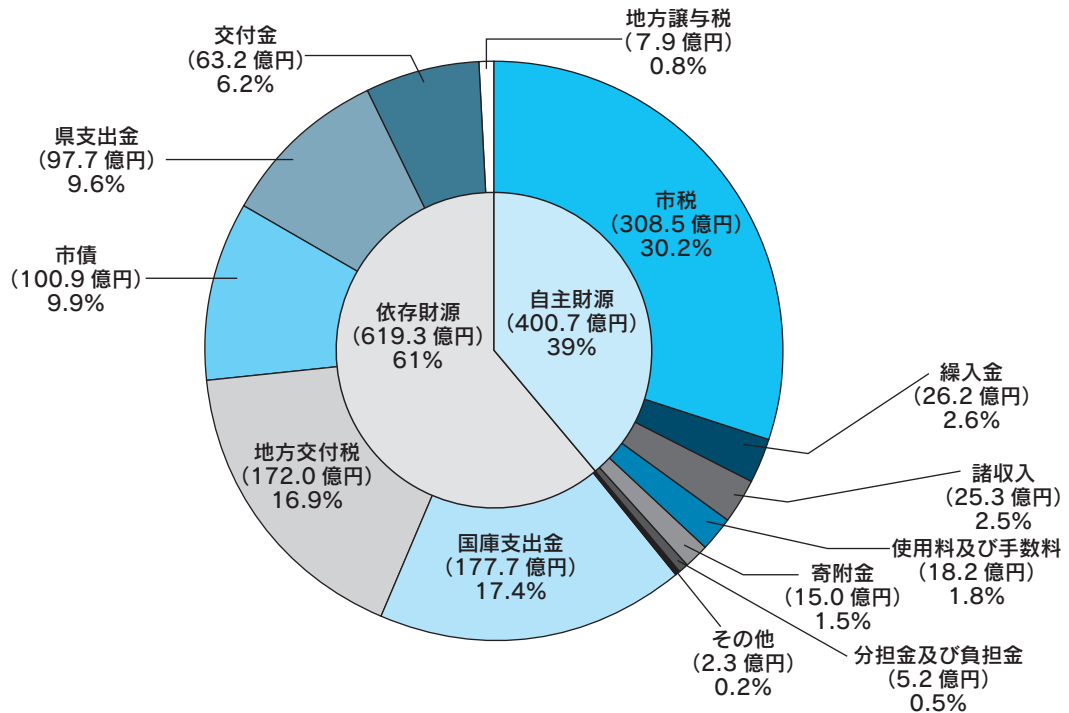
会計		予算額	増減(前年度比)
一般会計		1,020億円	+36億円(+3.7%)
特別会計	国民健康保険	268億7,800万円	△4億5,100万円(△1.7%)
	国民健康保険診療所	1億1,300万円	+900万円(+8.7%)
	後期高齢者医療	34億6,800万円	+1億4,100万円(+4.2%)
企業会計	自動車運送事業(市営バス)	12億9,100万円	△3,000万円(△2.3%)
	水道事業	70億8,200万円	+4億9,400万円(+7.5%)
	工業用水道事業	1,900万円	△100万円(△5.0%)
	下水道事業	149億9,400万円	+14億1,800万円(+10.4%)
	富士大和温泉病院事業	17億3,700万円	△700万円(△0.4%)

※ 端数処理のため、増減率が一致しない場合があります。

令和2年度当初予算一般会計の状況

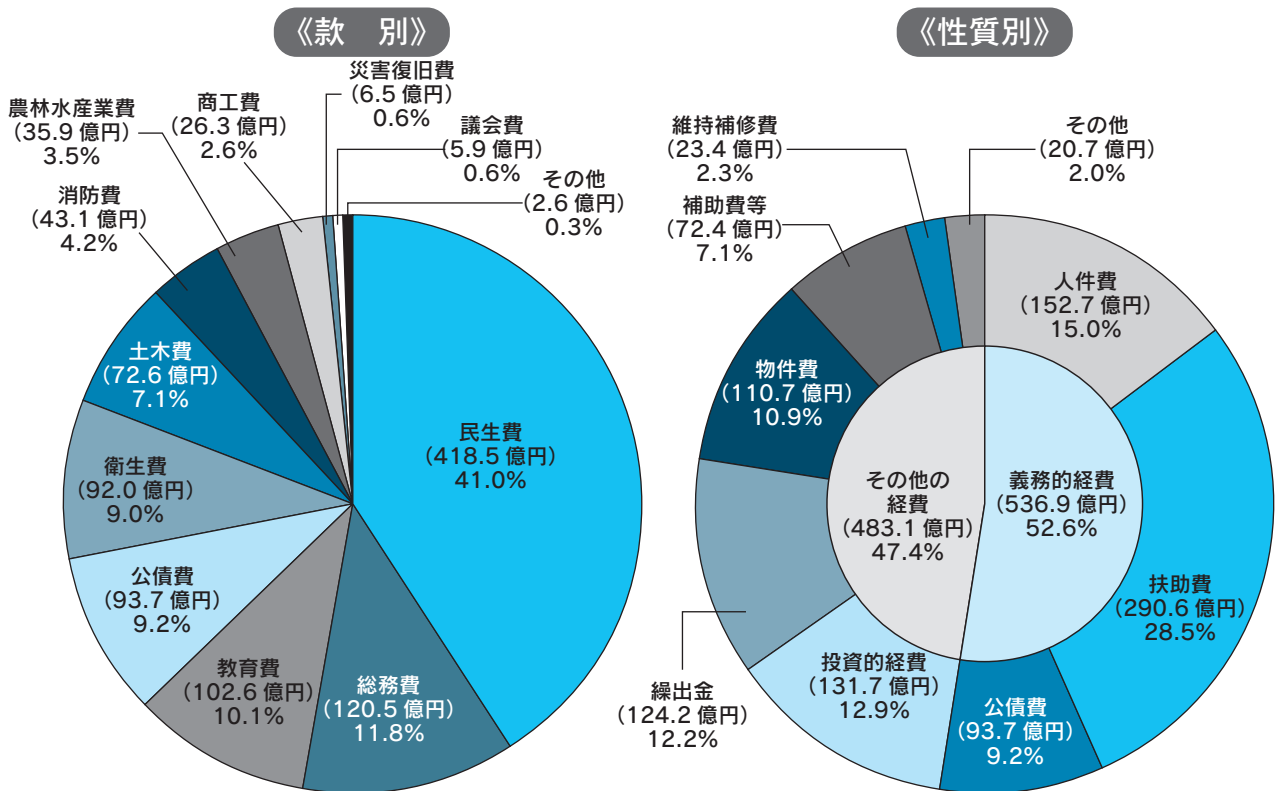
【歳入】

〔歳入総額 1,020億円〕



【歳出】

〔歳出総額 1,020億円〕



※端数処理のため構成比が一致しない場合があります。